

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」

國學院大學 実施報告書



実施主体 子ども支援学科 1年生有志

実施内容 平成25年10月27日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

近年の児童虐待の現状について学び、今後、児童虐待を防止するために具体的にどのような対策が必要なのか考えた。

オレンジリボンの材料を用意し、学科全体で手作りのリボンの作成をした。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

他の企画の学生や教授、学校のマスコットキャラクターも手作りのオレンジリボンをつけて活動した。

入試相談ブースにオレンジリボン運動のブースを設置し、高校生を中心に、運動の目的や説明をしながらオレンジリボンを積極的に配布した。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

私たちはオレンジリボン運動に参加し、近年の児童虐待の現状を具体的に学んだことで、年々増加していく児童虐待に危機感を持つことができました。

児童虐待問題は、社会全体が抱える身近な問題として、自分が親になる前に考えることが必要になります。

そのために、若年者などに向けた虐待予防のための広報・啓発を目的とした今回のオレンジリボン運動は非常に有意義だったと感じ、これからも続けていこうと考えています。

